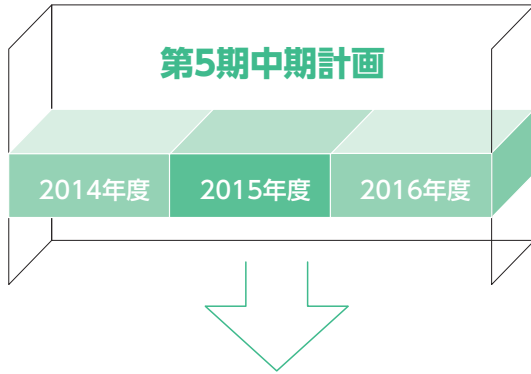


事業計画

中期計画

北陸ろうきんでは、2014年度から2016年度までの3年を「第5期中期計画」と位置付け、お客さまに安心いただける金融サービスの持続的なご提供をめざし、主要政策課題に積極的に取り組んでいます。



第5期中期計画の骨子

ろうきんの新たな『価値づくり』活動に取り組み、選ばれる金融機関へ取り組みを実行します。
～働く人の生活を守り、未来を支え、幸せを育みます～

事業戦略の基本

- ・ガバナンスを重視した経営管理
- ・「価値づくり」活動による金庫改革

堅固なる収益基盤の確立

- ・第5期中期計画では、「最低必要利益」を確保
- ・営業目標管理の徹底
- ・営業力の強化
- ・パソコン・スマートフォン・タブレット等の更なる有効活用
- ・経費削減に向けた取り組みの実施

未来に向けたインフラの整備

- ・計画的な店舗政策の実施

ろうきんらしい金融サービスの提供

- ・会員との協働による生活応援運動の取り組み
- ・お客さまのニーズにあった営業時間の拡大やATM稼働時間の延長
- ・給与振込の利用拡大
- ・少子・高齢化等の時代の変化に対応した商品開発
- ・住宅ローンの利用者への付加価値づくり（金利以外の利便性・商品の有利性・魅力ある商品開発）
- ・新商品の発売や既存商品の改良
- ・会員や勤労者等への「生活設計」にかかる情報提供
- ・資産運用取引の拡大
- ・ホームページの会員専用サイトの活用

連帯と協働

- ・基盤の拡大（利用者の拡大を通じた労働者福祉運動の拡大）
- ・ろうきんの強みである推進機構との連携強化
- ・労働者福祉事業団体、消費生活協同組合等との連携強化
- ・退職者組織等との連携強化
- ・労金運動の誕生、役割、その成果を継承する活動
- ・会員と連携し、提案型営業を実施
- ・NPO・ボランティア団体との連携強化・支援拡大

信頼される人材育成・人事制度等の再構築

- ・アール・ワンシステム効果の発揮
- ・適正な評価と賃金制度のあり方を検討
- ・研修の充実と人材の有効活用
- ・お客さま満足度の向上活動の推進とロールプレイング大会の実施

内部管理態勢の強化

- ・リスク管理態勢の強化
- ・コンプライアンス態勢の強化
- ・内部監査の充実・強化

2015年度事業計画の主要課題

2015年度は第5期中期計画の2年目にあたり、政策の実現を図り、会員・勤労者のろうきん取引の一層の活性化につなげていかなければなりません。

会員・勤労者へより良質な金融サービスを提供し、ろうきんの社会的役割を發揮していくため、2015年度は次の具体的施策を重点的に展開していきます。

- ①労働者福祉の向上を図るため、会員・推進機構と「連帯と協働」による生活応援運動を展開します。
- ②堅固なる収益基盤を確立するため、会員・労働者の金融ニーズに応えた金融商品やサービスを提供し、計数計画「預金増加目標額90億円と融資新規実行額目標480億円」の達成を目指します。
- ③労働者自主福祉運動の一環である「ろうきん運動」の「社会的意義と役割の継承と活動強化」を図るため、セミナーや研修会等を開催します。
- ④若年層の利用拡大を図るため、資産形成やライフプランの提案活動を実践します。
- ⑤退職者・高齢者の経済的地位の向上と生涯取引の拡大のため、会員退職者会や友の会との連携強化を図ります。
- ⑥権限と責任を明確にした経営管理を行い、「価値づくり活動」の取り組みを通じ、「ろうきん」らしい金融サービスの提供と役職員の意識改革に努めます。
- ⑦経営体質の強化を図るため、経費削減に努めるとともに、「人財」の育成と適正な人員配置を行います。
- ⑧安心してご利用いただくため、アール・ワンシステムの定着化とコンプライアンス意識の向上及びリスク管理の強化を図ります。

2015年度計数計画

預金・貸出金計画

(単位:百万円)

預金積金・譲渡性預金目標（期中増加額）	9,000
貸出金目標（個人証書貸付新規実行金額）	48,000